

全国検査と健康展の中央会場の開催を終えて

組織調査部 澤野晴夫

今年度、中央会場として11月10日にイオンモール土岐にて岐阜県臨床検査技師会による全国検査と健康展を開催いたしました。検査と健康展の目的は、臨床検査に関する正しい知識の普及・啓発、国民の健康づくりや生活習慣病の早期発見への意識高揚を図ること、また臨床検査技師の未来に繋がる内容として行うもので、単なる健康チェックの場にならないことを意識しておこないました。学術部門での企画では、エコー検査のトレーニング機器の体験や、生化学検査の化学発光の実験、人体模型パズルを使用して臓器の位置の確認、顕微鏡で細胞観察、尿定性検査や献血と輸血の説明を通して臨床検査



に触れていただきました。その他に、手洗チェック・物忘れチェック・簡易ヘモグロビン測定も行い来場者ご自身のチェックの場も設けました。実際に臨床検査に触れることの出来た来場者は初めての体験が多く、興味を持っていただいている姿が見られました。また、「けんけつちゃん」の着ぐるみで集客をしてもらい家族連れの方々が喜ばれていました。講演会では臨床検査専門医会のメ谷先生に、メタボリックシンドロームについて発生機序から予防方法、そのために臨床検査が重要であることを解りやすくお話しいただきました。また、県内の技師養成学校である岐阜医療科学大学と東海学院大学の学生の方による学校で学ぶ臨床検査の説明もあり、会場の企画と関連付け臨床検査技師の仕事紹介ができました。しかし、健康チェックに偏らない検査と健康展の運営は集客力で難しい部分もあり、今後の開催場所や方法など課題も気付かされました。



た。
各学術部門、実務委員、学生さん、各メーカー担当の皆様のご協力のもと有意義な検査と健康展が行えたこと感謝申し上げます。

全国「検査と健康展」

2024

2024年11月10日
イオンモール土岐



生物化学分析部門



西美濃厚生病院 棚橋 正智

生物化学分析部門は「化学のヒカリ実験」「模擬検体を用いた血糖測定体験」「動画 僕（自動分析装置）の半生」を企画し、生化学検査・免疫検査を知ってもらうブースを用意しました。化学のヒカリ実験では参加者に2種類の試薬を混ぜてもらい、化学発光の様子や試薬量・温度による発光の違いを体験してもらいました。多くの方に生化学・免疫検査の中身や業務に携わる技師の仕事を知ってもらう事が出来たと思います。



臨床生理部門



岐阜医療科学大学 渡邊恒夫

今年度の臨床生理検査部門長を務めている岐阜医療科学大学の渡邊です。

生理検査分野では一般の方々に超音波検査を知って頂くことを目的とし、マネキンを使用した医療技術シミュレータによる超音波検査体験と、コンニャクや

寒天を用いた中身当

てクイズを実施しました。

当日は100名程の来場者がエコー体験をしてください、シミュレータのリアルさやコンニャクの見え方などに驚いている様子で楽しんでくださいました。このような活動によって臨床検査技師の仕事を理解して頂き、認知度向上などに繋がることを切望いたします。



全国「検査と健康展」

2024

2024年11月10日
イオンモール土岐



臨床一般部門



岐阜市民病院 野村 貴丙

全国検査と健康展を一般部門長として参加して、市民の検査への関心と興味が上がっていることを感じた。

一般部門は疑似尿を使った定性検査を体験するコーナーを設置していたが、当初の想定よりたくさんの方に体験していただけた。また、体験だけではなく定性試験紙、尿、腎臓についてなど自身の体験を交えながら質問をしていただき盛況であった。同時に検査技師という職業について質問してくる方もみえて、メジャーな医師、看護師だけではなく検査技師

も患者様の健康を支えているということを知ってもらえるいい機会だったと思う。

講演では市民も関心の高い肥満、メタボリックシンドロームについて、歴史から診断基準、対策など大変ためになる内容で勉強になった。大昔の人間にとって生きていくのに必要であった高血圧、高血糖、肥満体形が今の時代では健康を害してしまう要素になってしまっているというのが皮肉で印象的であった。

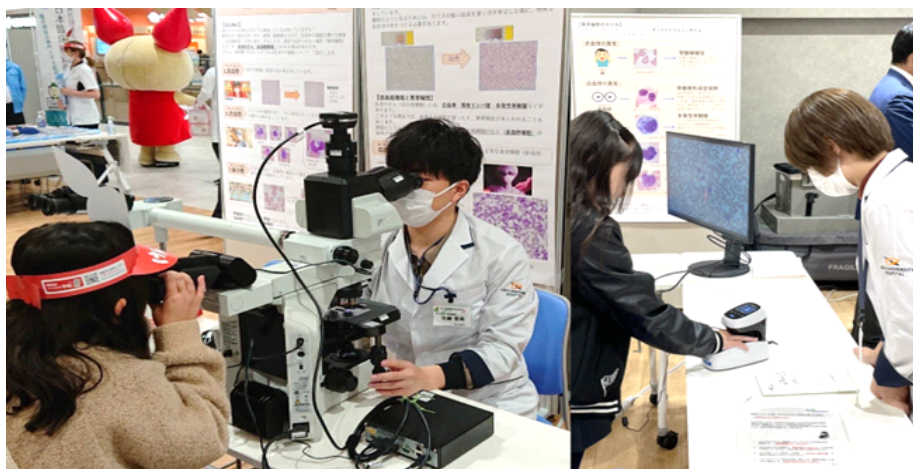


臨床血液部門



岐阜大学医学部附属病院 神戸 歩

血液検査部門は岐阜大学医学部附属病院から3名、中部国際医療センターから1名が参加し、ヘモグロビン測定、ポスター展示、顕微鏡観察を通じて血液検査を紹介しました。顕微鏡観察では幅広い層が興味を持ち、臨床検査技師の業務や役割を知っていただく良い機会となりました。また、ヘモグロビン測定は女性に好評で貧血への関心の高さを感じました。本展を通じて臨床検査技師の重要性を発信し、多くの方と交流を深められたことは貴重な経験でした。



ディスカッション顕微鏡による血液細胞の観察とASTRIM(シスメックス株式会社)によるヘモグロビン測定

全国「検査と健康展」

2024

2024年11月10日
イオンモール土岐



病理細胞診部門



中部パソロジー 大鹿 均

病理細胞部門では近年は、体内臓器を細胞まで見てみようという企画で、ディスカッション顕微鏡を用いて、臓器のHE標本や細胞診標本、パネル展示にて病理細胞検査を知ってもらっている。

毎回、臨床検査技師になりたいという高校生が検鏡ブースに来てくれるのはありがたいなと思います。臨床検査技師は物理or生物専攻？どちらなのかといった、なかなか現職の技師に聞けない内容や、牛タンのタンは舌の事だよ～とか、参加して頂いた親御さんや中高生とコミュニケーションをとる事で、楽しんでもらえました。

人間の臓器の位置を知ってもらうために導入した人体模型の玩具は小さな子供たちに人気で、臨床検査技師を身近に感じてもらえる良い場所となりました。



臨床微生物部門



岐阜県総合医療センター 大澤 稜

今回微生物部門からは手洗いチェックの企画を実施しましたが、新型コロナウイルスの出現以降、「手洗い」「手指衛生」への市民の方々の関心は高まっているのだと感じました。このように市民の皆様と触れ合い、どのようなことに興味、関心を持っているのかを肌で感じる



ことができるのは、この検査と健康展ならではのと思いました。日頃、多忙な業務に追われる中で見失いがちな、「市民の皆様のために質の高い医療を提供する」という我々医療従事者の原点を再認識できた良い機会となりました。

全国「検査と健康展」

2024

2024年11月10日
イオンモール土岐



臨床検査総合部門



中津川市民病院 林 裕介

今回総合部門として、物忘れチェックを企画しました。長谷川式を用いた認知症チェックと、栄研化学様にご協力いただきニンテンドー（香りでわかる認知症検査）を行いました。子供からご高齢の方まで幅広い年齢層で約30名の方に参加していただきました。皆さんが答えを聞くときにドキドキされていたことが印象に残っています。次回も物忘れチェックを行うかわかりませんが、より多くの方に来ていただけるような企画にしていきたいです。



輸血・細胞治療部門



岐阜大学医学部附属病院 植村円香

輸血部門では主に献血の啓発活動を行いました。献血推進キャラクター「けんけつちゃん」と一緒にリーフレットやティッシュ、けんけつちゃんデザインのサンバイザーなどの配布を積極的に行い、検査と健康展を広報することで、小さなお子様をはじめとするたくさんの方々にご来場していただくことができました。また、献血から血液製剤完成までの過程についての展示も行い、献血について詳しく知ってもらう良い機会になりました。これを機に、献血に行く人が少しでも増えてくれると嬉しいです。



全国「検査と健康展」

2024

2024年11月10日
イオンモール土岐



大学ブース



岐阜医療科学大学 中山章文

令和6年度全国検査と健康展の大学ブースを担当した。大学ブースは、私が所属する岐阜医療科学大学と東海学院大学が担当し、岐阜医療科学大学から学生4名、東海学院大学から学生1名が参加し、来場者に臨床検査について丁寧に説明していた。来場者の中高生には、白衣の着用体験と同伴の家族による記念撮影を実施した。このような機会を通して臨床検査について広く知って頂き、次世代を担う子どもたちに臨床検査技師を志してもらいたいと思った。



全国「検査と健康展」

2024

主催団体

一般社団法人日本臨床衛生検査技師会
各都道府県臨床(衛生)検査技師会

共催団体

日本臨床検査専門医会
日本臨床検査振興協議会

後援団体

厚生労働省、日本医師会、日本看護協会、日本病院会、全日本病院協会、
日本臨床検査医学会、日本臨床検査薬協会、
日本臨床検査薬卸連合会、日本衛生検査所協会等



2024年度 第2回臨床微生物部門研修会

「微生物検査基礎力 UP 研修会

～呼吸器感染症検査の基本をおさえよう！～」

2024年10月19日(土) 大垣市民病院

研修会報告～参加者の立場から～

中濃厚生病院 桂川晃一

10月19日土曜日14時から大垣市民病院で、本年度2回目となる臨床微生物部門研修会が開催されました。会場の都合から定員30名に設定されていましたが、予想以上の参加希望者に対応するために枠を増やし、35名の参加者となりました。会場準備や受付業務を大垣市民病院の森三依先生にお願いし、スムーズな運用で時間通りに研修会が始まりました。研修会内容は若手技師や微生物経験の浅い技師をターゲットに、日常業務において押さえておきたい喀痰検査の基本的事項を中心とした部門員3名の講義と大垣市民病院放射線技師の長屋雄大先生による呼吸器感染症における画像診断の講義でした。臨床微生物部門長である岐阜県総合医療センターの大澤稜先生からは『喀痰のグラム染色鏡検の基本事項』について講義がありました。鏡検で肺炎の起炎菌を見つけるコツを伝授していただきました。また問題形式で考えながら聴講でき、丁寧に解説していただきました。岐阜市民病院の宮田雄次先生からは『喀痰培養で重要な菌の培地所見の基本事項』について講義がありました。日々の検査業務の中でよく遭遇する例をきれいな画像とわかりやすい説明で提示していただきました。また、参考書に記載ないが実際の現場で必要とされている重要な技術や知識を伝授していただきました。熱い講師陣による講義で時間が少し延長したようですが、参加者の皆様にとって有益な研修会となったと思います。次回の部門研修会も部門長大澤先生による魅力的な企画を提供いただけると思い、楽しみにしております。



※写真「講師:岐阜県総合医療センター 大澤先生」

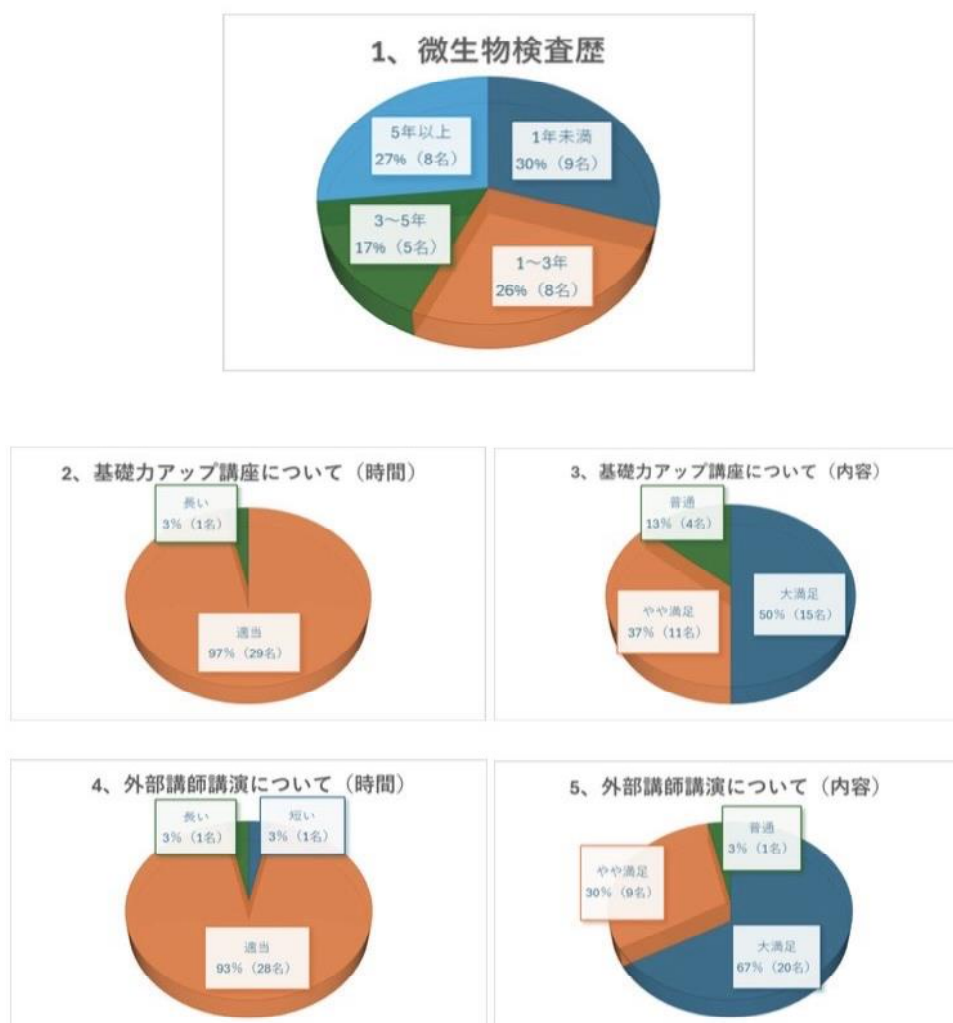
研修会企画報告～部門員の立場から～

岐阜市民病院 宮田雄次

主に本研修会について臨床微生物部門の活動を報告します。

今回の企画内容は臨床微生物部門長大澤先生の発案で、研修会講師や開催会場準備などを部門員の都合に合わせて役割を振り分けました。本研修会にかかわる部門員を企画コアメンバーとしてグループLINEで打ち合わせを行いました。会場準備では、開催時間（使用時間）・パソコン（講師持ち込みの有無）・プロジェクター・マイク・机・椅子・施設内会場誘導方法・駐車券の有無・参加者受付名簿・ハンドアウトの有無などを事前確認しています。また、部門員講師としては、自身の興味のあるテーマや普段からかかわりのある分野を担当します。本研修会では30代部門員の3名で講師を務めました。慣れない講師を務める場合でも、部門員同士で作成したスライドを共有して確認し、アドバイスをもらうことやスライドに提示する必要な資料や写真がなければメンバーから提供してもらうことを行っています。このような活動を通して自分自身も成長し、自施設内だけでなく他施設の同じ専門分野の先輩と交流できる機会を得ることができます。認定臨床微生物検査技師資格取得などのスキルアップを目指す若手技師の方や日常の疑問を相談できる先輩が必要な方、ぜひ会場で部門員講師陣に声をかけてください。

2024/10/19 微生物部門研修会アンケート結果（回答数：30 名）



※アンケート集計「講師:岐阜県総合医療センター 大澤先生」

Congratulations

日本臨床衛生検査技師会中部圏支部
支部学術奨励賞
受賞おめでとうございます！

株式会社中部パソロジー
増田 さくらさん (写真・左)
演題名「病理標本作製工程における
動画撮影装置設置の有用性」



第62回岐阜県医学検査学会

【日 時】令和7年3月16日(日)

午前9時 受付開始 午前9時30分 開催

【会 場】飛騨・世界生活文化センター 大会議室

〒506-0032岐阜県高山市千島町900-1

TEL 0577-37-6111

【参加費】会員・賛助会員 1,000円

学生 無料





● 令和6年度 中部圏支部 臨床一般部門研修会

開催日：令和7年1月11日（土）12:45
～12日（日）12:00

開催方式：現地開催（岐阜大学医学部）

申込期限：12月10日（火）

参加費：9000円

● 令和6年度 第3回輸血細胞治療部門研修会

開催日：令和7年1月18日（土）14:00～16:00

開催方式：現地開催（岐阜市民病院）

申込期限：1月15日（水）

参加費：無料

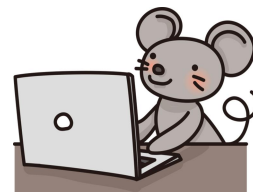
● 令和6年度 中部圏支部 臨床生理部門研修会

開催日：令和7年1月25日（土）13:00
～26（日）12:30

開催方式：現地開催（富山大学付属病院 臨床講義室1）

申込期限：1月10日（金）

参加費：5000円



● 令和6年度 中部圏支部 輸血細胞治療部門研修会

開催日：令和7年2月1日（土）12:30～2日（日）13:00

開催方式：現地開催（三重県 Humanitec Plaza
ユマニテクプラザ 3階研修室300）

申込期限：12月27日（金）

参加費：8000円

● 令和6年度 中部圏支部 生物化学分析部門研修会

開催日：令和7年2月1日（土）13:00～2日（日）11:50

開催方式：現地開催（尾張一宮ビル iビル 2F大会議室）

申込期限：12月27日（金）

参加費：8000円

● 令和6年度 第3回生物化学分析部門研修会

開催日：令和7年2月8日（土）14:00～16:00

開催方式：Web開催

申込期限：2月2日（日）

参加費：無料

● 第8回中部圏認定病理検査技師企画・病理技術研修会

開催日：令和7年2月22日（土）11:00～17:30

開催方式：現地開催（修文大学 11号館）

申込期限：1月31日（金）

参加費：5000円



2024年も残りわずかとなりました。
今年は、コロナ禍の影響が徐々に薄れ、
街中でもマスクをしていない方を多く見かける
ようになりました。技師会の研修会も現地開催が増え、
今回は微生物部門研修会の報告をしていただきました。また、
全国「検査と健康展」が岐阜県を中央会場として開催され、各学術部門の
皆さまには創意工夫を凝らした体験企画をご用意いただき、大変好評のうちに終了することが
できました。ご尽力いただいた先生方、誠にありがとうございました。
11月までは例年より暖かい日が続きましたが、年末に入り、ようやく平年並みの寒さとなって
きました。また、インフルエンザも流行していますので、どうぞ体調に気をつけ、感染症に罹
ることなく新年をお迎えください。（文責・市川）

発行所（一社）岐阜県臨床検査技師会

〒500-8383 岐阜市江添2丁目5-15 ソシエ2001-305号室

TEL 058-275-5596 FAX 058-213-0220

発行責任者 岡村 明彦

編集者 市川 浩良 種村 久子

E-mail giringi-office@giringi.jp